



学校だより



青梅市立東小中学校
令和3年度 第5号
8月31日(火)

——東京オリンピック・パラリンピックから学ぶ——

他の人のためにとの思いが、力の源となる

校長 川窪 公夫

2学期がスタートして1週間が過ぎましたが、学校生活に頑張っている皆さんの姿を見て嬉しく思います。今年の夏休みは、日本勢のメダルラッシュに湧(わ)いた東京オリンピックがありました。夢中になってテレビ観戦をした人も多かったと思います。連日のように史上初、何十年ぶりの快挙(かいきょ=胸がスカッとするようなすごいこと)と報じられ、トップ選手達の活躍の様子が映像を通して迫りました。競泳女子400mと200m両方の個人メドレーで金メダルを手にした大橋悠衣(おおはし ゆい)選手は、極度の貧血(ひんけつ)という病気に苦しみ、引退を考えた時期を乗り越えて得た栄冠でした。ソフトボールのエースとして、13年前の北京(ぺきん)大会に続き、金メダル獲得(かくとく)の原動力として活躍した上野由岐子(うえの ゆきこ)選手は、大会後のインタビューで概ね(おおむね=大まかな話)「北京後、ソフトボールがオリンピック種目から外れ、意欲を失っていた時期もあった。東京大会で種目が復活しても、オリンピックに向かう苦しさをもう一度味わう覚悟がつかなかった。しかし、代表に宇津木(うつぎ)監督が決まり、ここで恩返し(おんがし)がしたいと決意した。」と語っています。紹介した二人の選手に限らず、多くの選手がオリンピックという舞台に立つまでの長い間、自分自身の課題に立ち向かって来ました。負けそうになっても諦(あきら)めず、苦労(くろう)や悲しみを乗り越え、ひたむきに努力する姿が感動を呼びます。そして、力の源(みなもと)として、共通しているものは何か。それは、自分だけのためではないということ。感謝できる人のため、誰かに喜んでほしい、その気持ちが最後まで自分に負けない選手を支えていると感じました。皆さんも目標や夢に向かって努力する中で、諦めそうになったりすることがあると思います。そんな時、皆さんを支える多くの人たちへの感謝の気持ちを思い出して、頑張り続けてくれることを願っています。



寮対抗水泳大会ポスター

大掃除(1学期末に実施)に 一生懸命でした

1学期終業式直前に行われた大掃除、子ども達は、机や椅子の脚(あし)の綿(わた)ボコリ取り、床磨き、溝に溜まった砂のかき出し、ロッカーの雑巾がけなど、自分の分担箇所をきれいにするために、一生懸命に大掃除に取り組んでくれました。黙々と清掃活動に向かう子ども達の姿は、1学期の締めくくりとして、気持ちの良い雰囲気を感じました。生活の基本である清掃や後片付けにきちんと取り組める子ども達は、素晴らしいと思います。日頃からの学園の先生方のご指導の賜物(たまもの=良い成果)だと感じております。2学期も感謝の気持ちをもって、清掃活動に取り組んでいきましょう。



1学期の反省アンケートから

学期末に学習面・生活面について子ども達にアンケートを行いました。右は、中学生の学習面の一項目を集計したものです。主体的に学習に取り組む態度で大切である「あきらめない」で考えることについて、80%以上の生徒が前向きな回答をしていることが分かります。2学期も期待したいです。

質問に対してあきらめずに考えることができましたか。



2学期の決意（目標）から

- 勉強を最後まであきらめない。(小学生)
- 「失敗」を「失敗」にしない経験をする。ある本に書いてあったので、自分にピッタリだと思ったので目標にしました。「失敗をくりかえさない。」(小学生)
- 基本の返事・あいさつをしっかり行い、発言も積極的に行う。自分の苦手・得意をより多く見つけ、それを生活に入れ工夫した行動をする。(中1)
- 2学期のテストで全部60点以上を取るようになる。(中2)
- 主体的な学習をすることと過去問をもっとできるようにする。夏休みでは、心の面でも成長できたと思います。苦手なことや初めて取り組むことを諦(あきら)めずにしっかりできた所がありました。(中3)
- 人によって態度を変えない人、それに自分の非を認められる人になること、お礼を言えるようになること。プラス思考を続けること、感情の波をゆるやかにすること。(中2)
- 2学期は大人には礼儀正しくして、年下には優しくできるように頑張ります。理由は学園を出てからも、人間関係は必要だと思うので、2学期はこれを目標にします。(中3)
- 下級生のお手本になる事です。今の私は、人によって態度を変えてしまっているので、そこを直してお手本になれるように頑張りたいです。素直に「ありがとう」「ごめんなさい」を言える人になれるように日々努力していきたいです。(中3)

諦めない ひたむきさが光った ← 寮対抗水泳大会

8月23日、始業式の午後、学園の伝統行事である寮対抗の水泳大会が行われました。子ども達のやる気が好天を呼び、活気・熱気あふれる水泳大会となりました。今年は、感染予防のため、前半を女子寮対抗、後半を男子寮対抗に分かれての大会となりました。

男女が分かれたために、休憩時間がほとんどなく、続いて泳ぐ子どもも多かったですが、誰一人手を抜くことなく、最後まで諦(あきら)めないで泳ぎ切る姿が素晴らしかったです。

また、寮対抗ということもあって、応援も盛り上がっていました。舞い散る水しぶきと迫力、そして、笑顔あふれる水泳大会でした。体育の授業や水泳部の活動、各寮での練習の成果が大いに発揮され、子ども達の成長を実感しました。先生方のご指導と運営に感謝しております。

